

□議員名：奥 良秀

1 小野田児童館の管理・運営状況について

論点	耐震強度はどのくらいあるのか。
回答	当館は昭和34年建設の建物で、現在の耐震基準が施行された昭和56年以前の建築物であり、旧耐震基準の建物だ。耐震診断は実施していないため、耐震強度についてIs値を用いて示すことはできない。

論点	不具合は生じていないか。
回答	施設は築60年と老朽化しており、近年は不具合箇所も少なくないのが現状である。管理運営を委託している指定管理者と施設の状況について連携を密にしながら、必要な修繕を適宜行い、施設利用者の安全に最大限考慮し適切な維持管理に努める。

論点	建設され60年経過し老朽化の激しい小野田児童館の地震対応マニュアルはあるか。
回答	災害時に適切な対応をとれるよう、指定管理者で児童館児童クラブ緊急時対応マニュアルを策定し、利用者の安全を確保できるよう日ごろから取り組みを行っている。

論点	小野田児童館は1階が児童クラブ、2階がふれあい相談室が入る複合施設である。避難訓練は合同で行わないのか。
回答	利用する児童の時間帯が違うため、合同では実施していない。職員間の情報共有は必要なので、今後実施したいと思う。

論点	小野田児童クラブを運営する施設は建て替えの方向性がでたが、小野田児童館はどのようになるのか。
回答	児童館機能の今後の方向性については、市全域の不公平という課題を踏まえた上で検討していく。担当課だけで決められるものではなく、関係のある課等と協議し早急に方向性が決定するように努める。

論点	小野田児童館の駐車場利用は適正に行われているか。
回答	小野田児童館の利用者は、児童クラブやふれあい相談室を利用する子供たちである。保護者の方には子供たちの安全に最大限留意し適正に駐車場を利用していただいている。しかしながら、当館の利用とは関係のない駐車場利用も行われている。理由は不明である。担当課は当館を利用する子供たちの安全に十分配慮するよう注意喚起を行った。今後の対応については、これから検討する。

2 山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部増築工事で発生した諸問題について

論点	当工事で多額の超過金額が発生した原因はどこにあるか。
回答	いろいろな工事の設計発注ミスや遅延等が原因である。ただいま検証中のため、回答ができない。しかし、当初からしっかりした体制で設計等をしていればこの様な問題はなかったと思う。